

# 政 治 学 研 究

## 第 61 号 学 生 論 文 集

---

### 論 文

- 中東の正統性と国家崩壊……………麻生 凡
- 大正期の不良少年少女……………五十崎史歩
- なぜ日本人の中国観は不寛容なのか……………太田原奈都乃
- 東ティモールにおける平和維持活動の効果に関する要因……………川人菜優子
- 難民の流入と国内紛争……………栗田 憲
- 定員審査にみる人事行政……………白石 圭佑
- 諸学に働きたもう神……………田中 稔十
- 戦時下の「少国民」への啓蒙と普及……………登坂咲代子
- 「個人指向」の時代へ……………平沼 絵美
- ソ連外交とヨーロッパ、1952～1955年……………堀田 主
- A Study on the Possibility of Legalizing Euthanasia in Japan……………MIYAZAWA, Gimpei
- 「モダンガール」再考……………吉武 英莉

---

2018年度 政治学科ゼミナール委員会活動報告

---

慶應義塾大学法学部  
政治学科ゼミナール委員会編